

## 父母教師会会長に

### 就任して

父母教師会会長（全日制）

穂山 孝



本年度（平成二十年度）、父母教師会（PTA）会長を務めさせて頂くことになりました、穂山孝です。

私は、長男の高校入学と同時に東鷹高校のPTA活動に関わり、浦野前会長を中心とした熱心で子供達を陰から支える、PTA活動に共感を持ちました。私は、歴代会長に比べ、若輩者で浅学非才であります。諸先輩方の活動を引き継ぎ、新たな意見を取り込み、

PTA活動を通して、子供達の健全育成と東鷹高校の発展に全力を尽くす所存です。

東鷹高校では、「朝の門立ち（挨拶運動）」というものがあります。私も昨年から参加させていただき、子供達の元気一杯の表情・挨拶を見て、「おはようございます！」と声を掛け合い、心が清々しくなり一日が元気に過ごせるような気になっていきます。

私は、自分の経験の中で「挨拶」というものは、他人に非常に好印象を与えらると思いい、職場の後輩にも指導しています。東鷹高校では、昨年北海道に修学旅行に行きましたが、道民より「挨拶が非常にできる高校生」とお褒めの言葉をいただきました。これも、歴代の会長さん・教職員の日々の活動が結果として行えたのではないかと思います。

PTAは父母（保護者）と教師の会ではありますが、それぞれが教

育における役割と責任を自覚して、教師と保護者、保護者同士の相互の連携及び協力を基に、よりよき学校環境を作っていく組織であると思えます。この連携、協力があるつてはじめて、より質の高い教育が可能になると思えます。

子供達の為により良い学校環境・教育環境を作っていくには、お互いが主張し合うのではなく、しっかりとスクラムを組み協力することで、より良い教育が可能になると思えます。PTA活動が、行事専用であったり、役員だけの組織であったりではよりよい活動は難しいと思えます。存在価値のあるPTAにするには、会員一人ひとりの協力が不可欠だと思っておりますので、これからもよろしくお願ひします。

東鷹高校では、「品位・責任・底力」という校訓を基に、「地域に信頼される学校作り」と言う目標で、勉学・スポーツに打ち込み、

健全な心身作りを目指し、第一進路希望達成が出来るように見守っていく所存です。

最後になりましたが、子供たちはやがて東鷹高校の同窓会の会員になります。「母校の発展なくして同窓会の繁栄なし」の会是に賛同し、学校（子供達）を中心に同窓会の皆様と力を合わせ、父母教師会活動の充実に全力を尽くすことをお誓ひし、挨拶といたします。



（東鷹ロードから香春岳を望む）